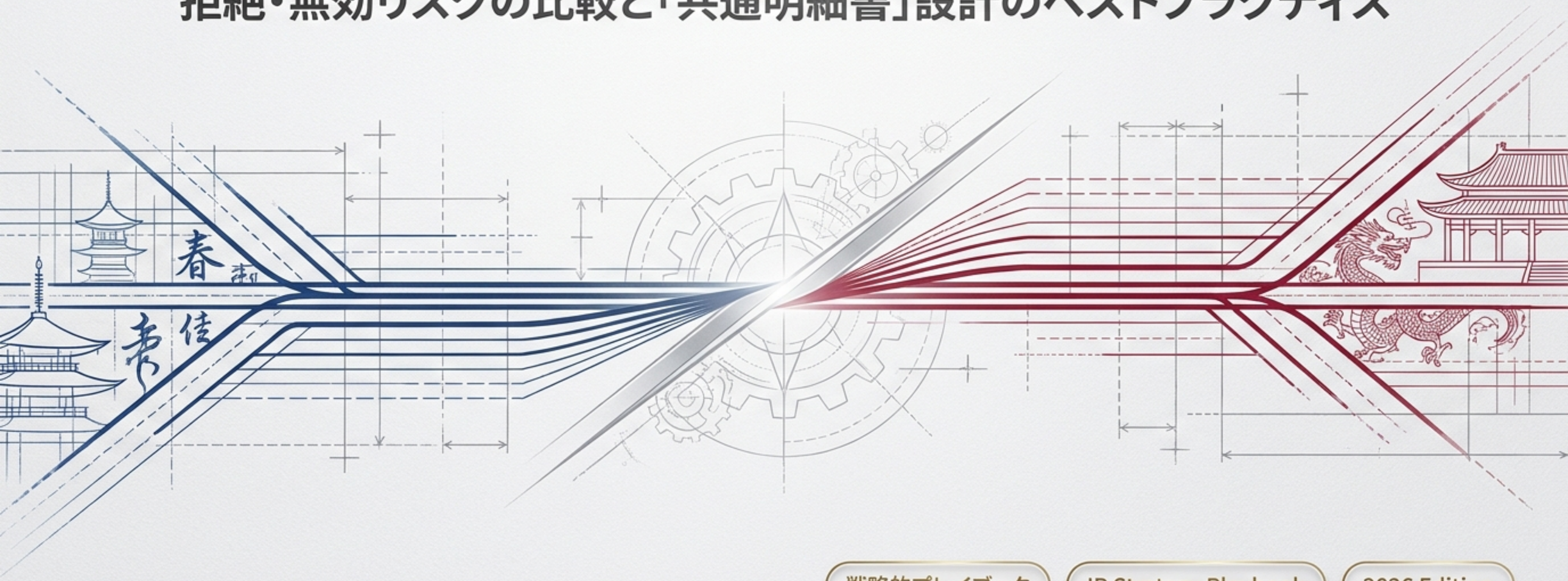
パラメータ発明における日中特許実務の最前線

拒絶・無効リスクの比較と「共通明細書」設計のベストプラクティス



戦略的プレイブック

IP Strategy Playbook

2026 Edition

Gemini Notebook

規範の骨格は酷似するが、実務上の「生存率」と「戦術」は大きく異なる

Overview Map

明確性・新規性・進歩性の基礎概念は日中ではほぼ共通。
「技術的効果との関連性」が鍵となる。

最大の鬼は「無効審判における訂正の幅」。
中国はサポート要件違反＝完全無効リスクが極めて高い。



生存の絶対条件・実験設計・開示の**「日中共通化」**と、各国固有制度に最適化した**「クレーム階層化」**の**ハイブリッド戦略。**

Gemini Notebook

日中特許制度の根底にある「3つの構造的断層」

規定の拠り所

日本	中国
審査基準・ハンドブックに詳細な類型（「一応の合理的な疑い」等）を明記。	一般規定＋無効審決・判例への依存度が大。 （※2026年1月施行の審査指南6.4改正で進歩性評価が明確化）

無効時の訂正幅

日本	中国
柔軟。明細書・図面の範囲内で「減縮訂正」の余地あり。	厳格。登録時の請求項が基礎。明細書からの新たな特徴導入は不可。

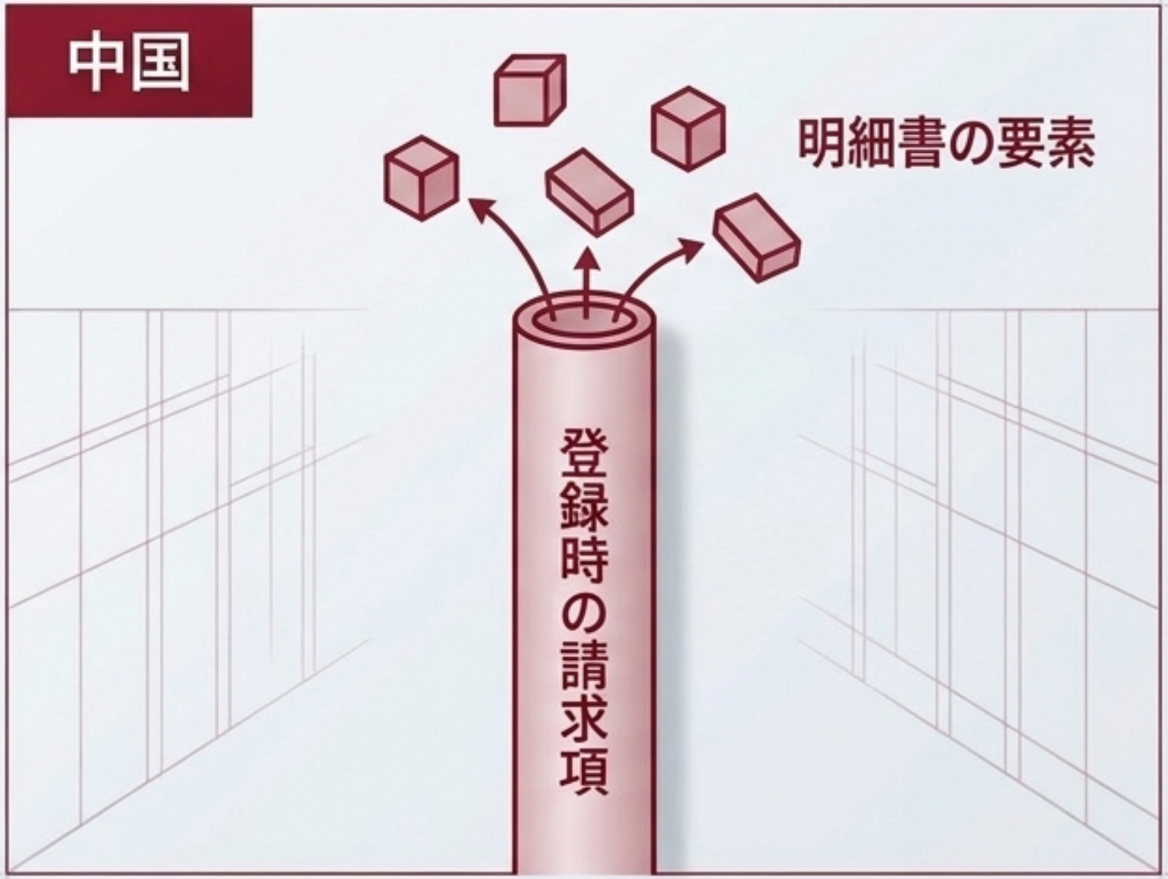
争訟の構造

日本	中国
侵害訴訟における無効抗弁（権利解釈と一体で争われる）。	行政訴訟（最高人民法院等）が中心。

Gemini Notebook

最重要リスク：無効手続における「訂正の壁」が完全無効を招く





中国ではサポート要件違反が「完全無効」に直結しやすい。
将来の限定を見据えた「従属項の幾重もの階層化」が出願時から不可欠である。

Gemini Notebook

[明確性・新規性] 測定のブレと「同一性の推定」に対する反証

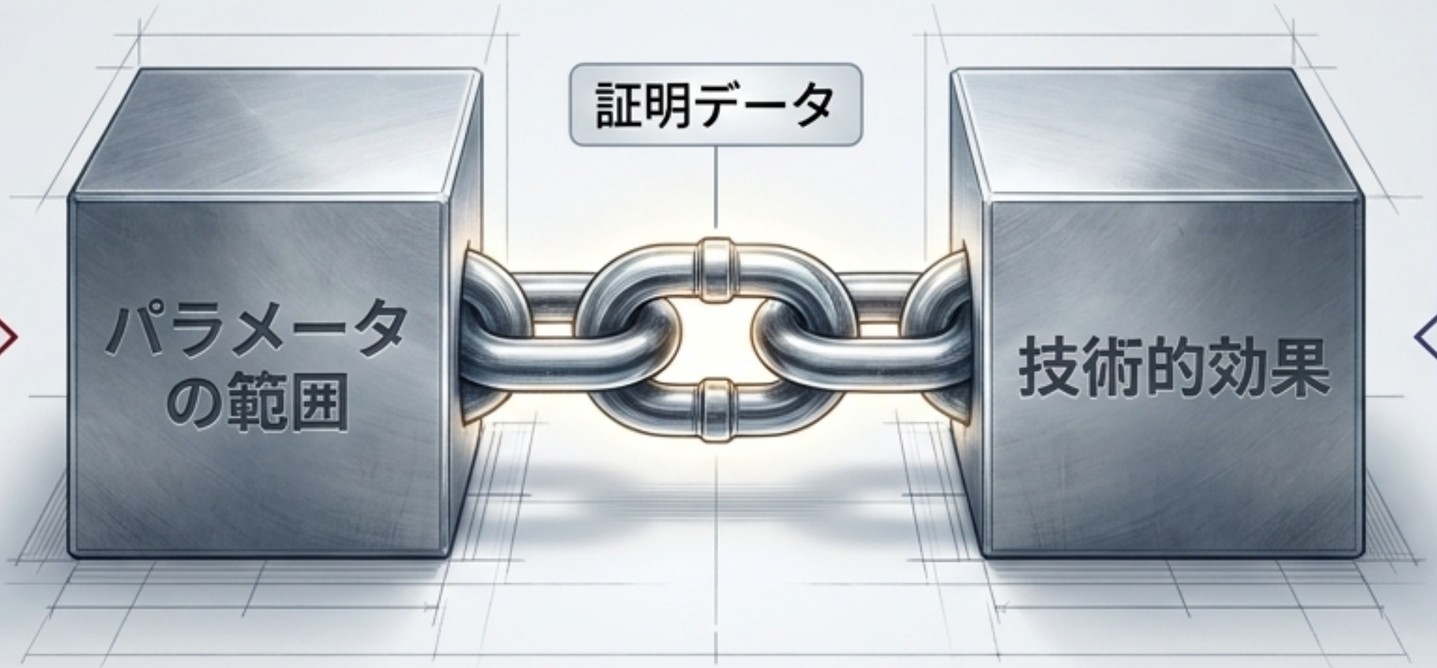
China	Japan
明確性（定義と測定条件の一義性が必須）	
測定条件（サンプリング、温湿度）による値のブレに極めて厳格	測定方法が定まらない場合、侵害訴訟での「非充足(権利範囲の極小化)」リスクに直結する
新規性	
原料・加工プロセスが類似なら「同一と推定」	厳密な対比が困難な場合「一応の合理的な疑い」

突破口：明細書の「実現手段」と「比較例」を用いた限定作用の実証が不可欠

Gemini Notebook

[進歩性] パラメータと技術効果を繋ぐ「連鎖」の証明

【中国】審査指南「三歩法」第2ステップ。課題解決への貢献が示せなければ、単なる「類似製品の提供」と認定される(※2026年改正6.4の「技術方案全体での評価」にも合致)。



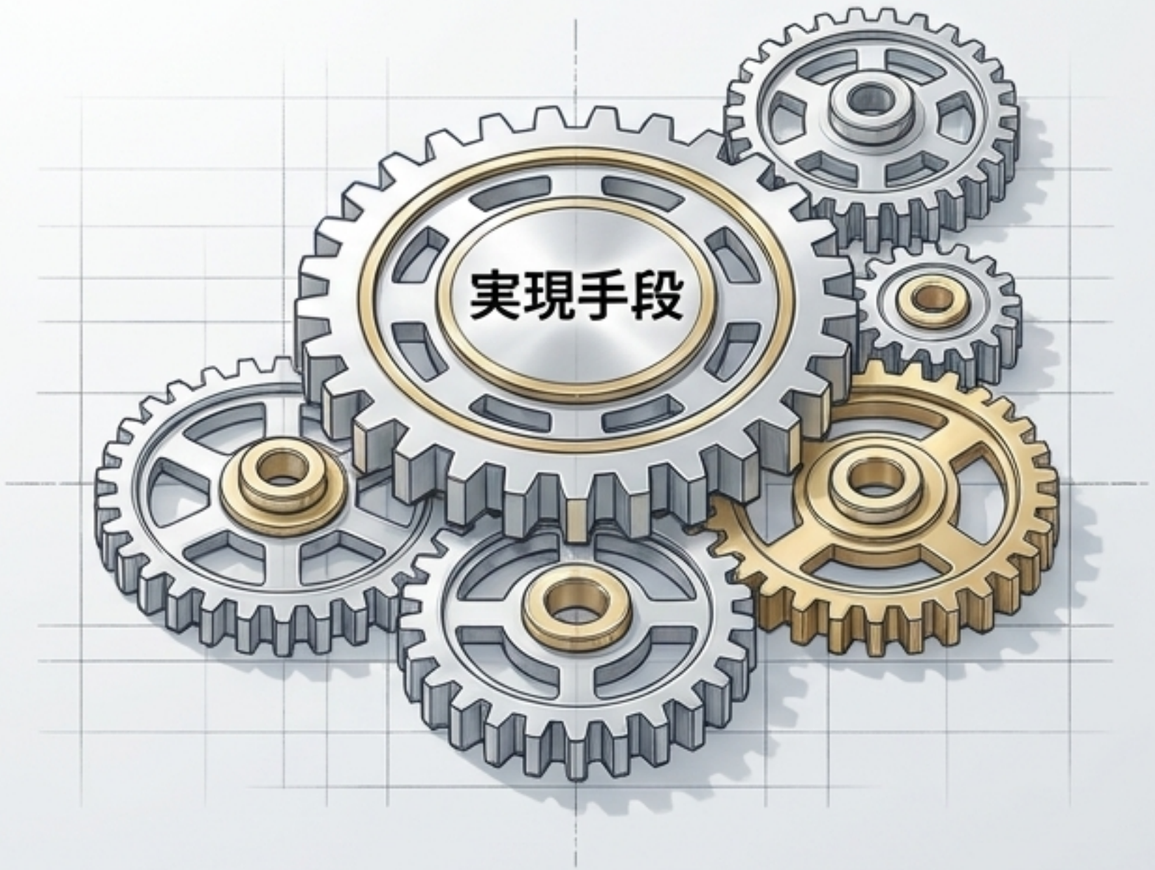
【日本】数値限定の臨界的意義と、予測できない顕著な効果の要求。

戦術のブループリント：両面比較例マトリクス

比較例A: 組成要件(〇) + パラメータ(×)
比較例B: 組成要件(×) + パラメータ(〇)
これら両方を配置し、パラメータ固有の効果を浮き彫りにする。

Gemini Notebook

[実施可能・サポート要件]「実施の歯車」と「権利の傘」のバランス





実施可能要件：規範は実質同一。相関する複数パラメータの独立制御や「過度の試行錯誤」が争点。調整手段・製造方法・評価データの明記が必須。

【中国のリスク】
課題を解決できない態様の包含を厳しく審査。
上限・下限のないオープンエンド数値は致命的リスク。

【日本のバランス】
「帰納的ロジック（網羅的な実施例）」と「演繹的ロジック（メカニズムの十分な説明）」の天秤（偏光フィルム大合議基準）。

Gemini Notebook

「後出し実験データ」の地雷原：救済される境界線はどこか？

記載要件の補完

当初開示に欠ける内容を後から補い、拡張・一般化することは絶対不可。

進歩性の裏付け

【中国】
出願時の開示内容から確実「得られる効果」に限る。

【日本】
当業者が明細書から「推論できる効果」に限る。

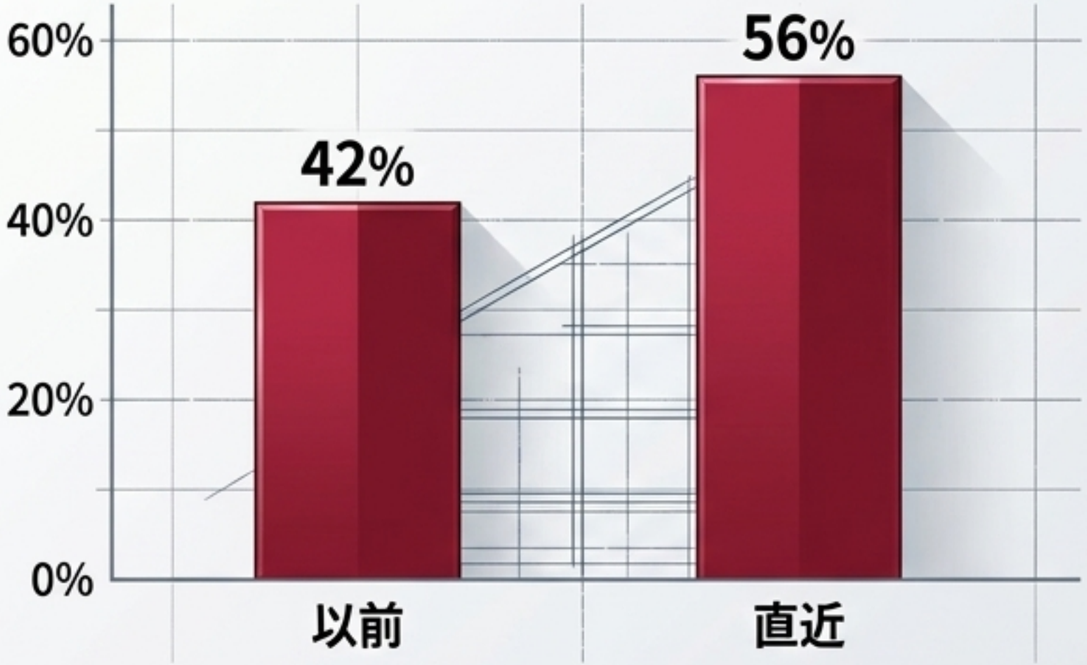
新規性の反証

追加の「比較例」を用いて引例との区別（限定作用）を技術的に示すことは可能。

Gemini Notebook

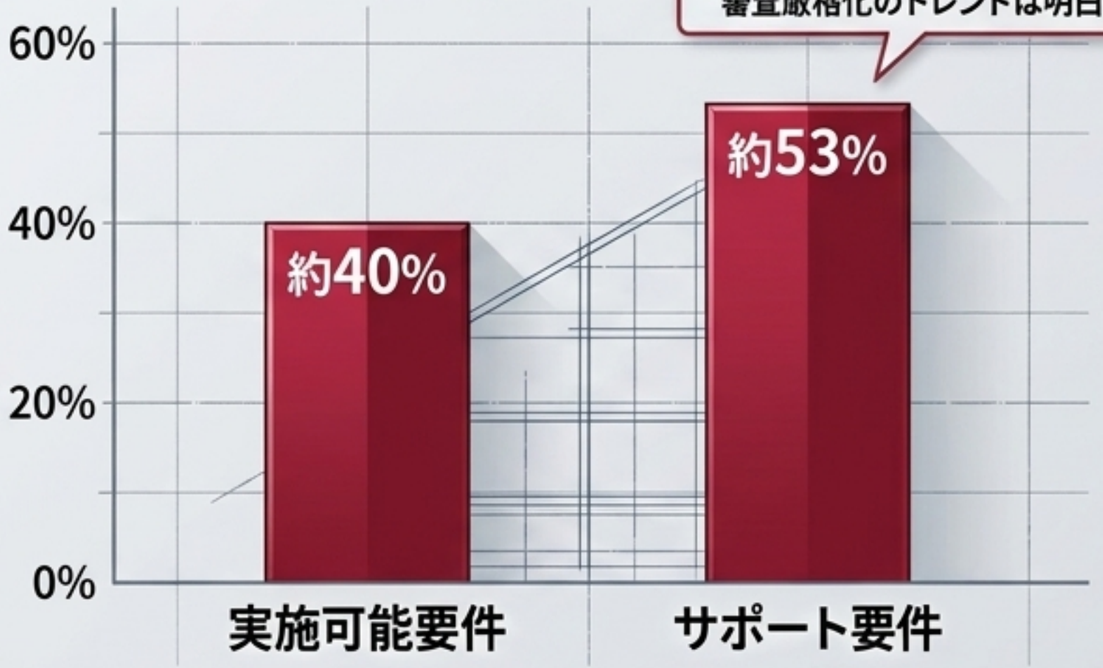
統計から読み解く実務のリアル：要件充足の「非対称性」

中国：パラメータ無効審決の全部無効率



中国：記載要件の高止まり

※統計は特定キーワードに基づく概算。
過度な一般化は避けるべきだが、
審査厳格化のトレンドは明白。



一方の国で要件を満たしても、他方で満たす保証はない。
「日本向け」と「中国向け」に別々の明細書を書くのではなく、
一つの強固な「共通の技術開示」と「個別のクレーム戦略」のハイブリッドが必要。

Gemini Notebook

日中共通・明細書設計アーキテクチャ（The Universal Blueprint）

定義と測定

測定条件の徹底。規格番号・版、サンプリング、温湿度、装置設定の完全な言語化。

実現手段

パラメータを独立制御するための原料・製造条件の明記。

多角的な比較例

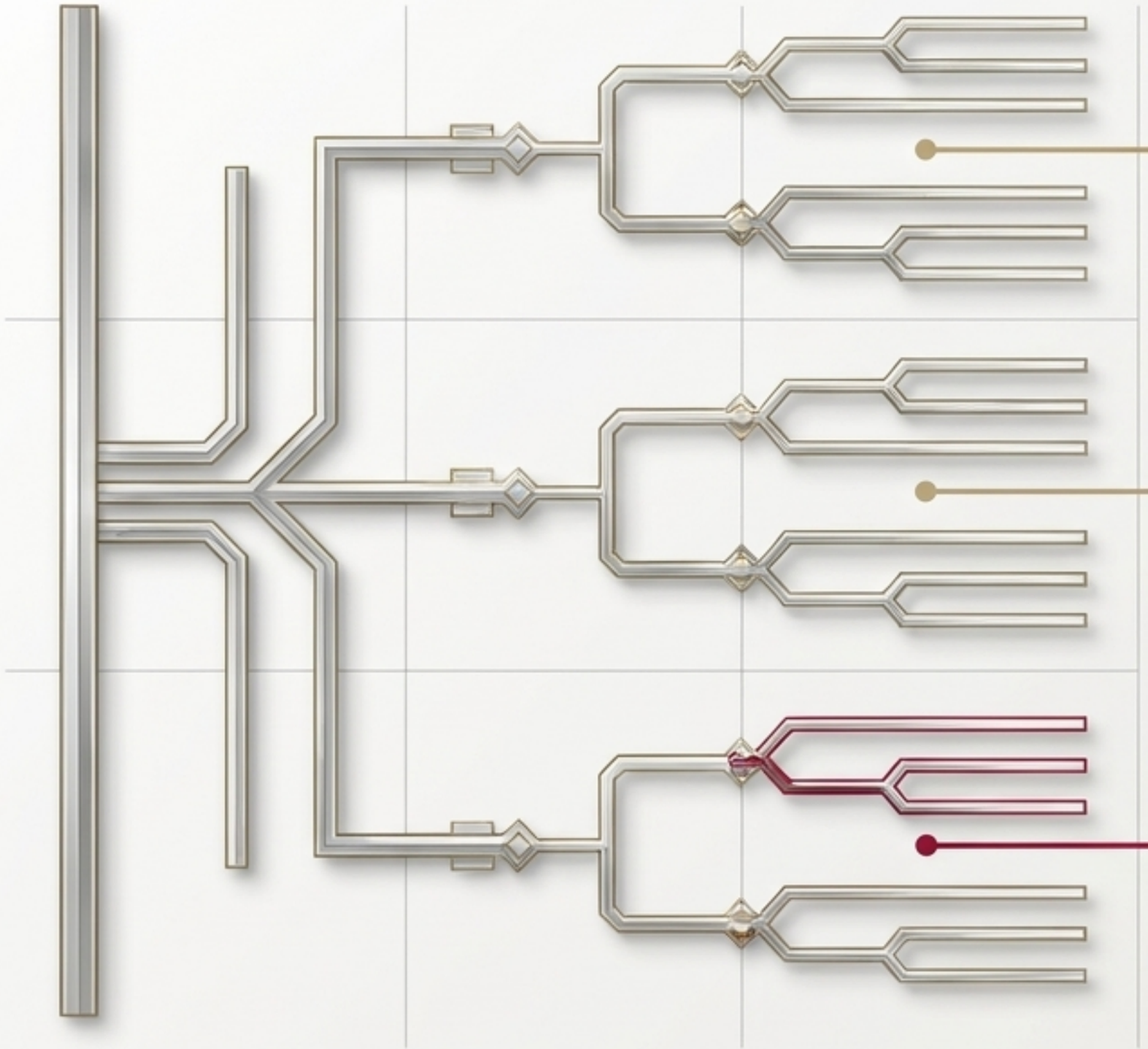
範囲内・範囲外（組成×パラメータの全象限）を網羅する比較例マトリクスの配置。

演繹的メカニズム

単なる結果ではなく、「なぜその数値範囲で効果が出るのか」の技術的意義（機序）の言語化。

Gemini Notebook

生死を分ける中国向け「クレーム・カスタマイズ」戦術



上限・下限の厳格化

オープンエンドの数値範囲は排除。
必ず上限と下限を明記する。

効果パラメータの回避

達成すべき「結果（性能）」のみによる特定（効果特徴）を極力避け、構造・組成による限定と組み合わせる。

究極の階層化

中国の厳格な訂正ルールに対する唯一の防具。実施例の最小値・最大値近傍の限定や、好適な下位組成を「出願時から従属項として」幾重にも仕込んでおく。

Gemini Notebook

審査官の論理を崩す「拒絶理由応答プレイブック」

対 日本審査官

【抽象的反論の禁止】

「一応の合理的な疑い」には、引例の追試を含む「実験成績証明書」で具体的に疑いを晴らす。

【出願前証拠の駆使】

明確性違反に対しては、技術常識や標準規格等の「出願前公表証拠」を武器とする。

対 中国審査官

【新規性の推定打破】

パラメータの特性と引例の区別を、技術面から泥臭く立証。

【補充データの提示】

「新たな驚き」ではなく、「開示内容から得られる効果の確認」として控えめに提示。

Gemini Notebook

結論と今後の注視点：強靭なパラメータ特許へのロードマップ

【The Final Takeaway】

優れたパラメータ特許とは、日本向けの「解釈の柔軟性」と、中国の無効審判を生き抜く「階層化された堅牢性」を一つの明細書内に同居させたものである。

2026 and Beyond

【Watchout: 2026 Horizon】

中国・2026年1月施行の審査指南改正（6.4：技術方案全体での評価、課題解決への貢献の厳格化）が、今後の無効審決・判例実務に与える影響を継続的にモニターせよ。

Gemini Notebook